

〔第65回桐生市発明考案展覧会 入選者名簿〕

学生の部



(公社)発明協会奨励賞 森喜作賞 神明小学校 5年 清水 ころこ

作品名 ライトアンブレラ

ランドセルやリュックなどがぬれないかさです。かさにつなげたランドセルカバーはスナップボタンで取りはずしができます。ランドセルカバーはカッパを切って作ったので雨でも大丈夫です。反しやシールとライトで車からもよく見えます。かさぶくるはかたにかけられ荷物が多くても安心です。取りはずしたランドセルカバーはポケットにしまえます。水が出るようにあながあります。



群馬県知事奨励賞 桜木中学校 1年 八島 絆生

作品名 浸水検知ブザー

まず地面に水が到達するとブザーが鳴り、青いLEDが点灯します。その後、ブザーは鳴りつけ1cmごとに赤いLEDが床3cmまで点灯します。下から順にLEDが点灯するので少し離れた場所からでも水位を確認することが出来ます。コンパクトなサイズで場所を取らず設置できます。接触抵抗が低い銅線を使用することでブザーの音が大きくなるのではないかと考え使用しました。浸水しても倒れてしまうことを防ぐため、一般的なスマホスタンドに対応するサイズで作りました。なるべく防水にするためにタッパーを使用しています。



群馬県発明協会会長奨励賞 天沼小学校 5年 大島 美咲

作品名 ラクラク枝おさえつけハサミ

せんていハサミは両手を使って切るので、切りにくい枝をおさえつけて切ることができるフックをつけました。切りたいえだをかんとんにひっかけることができてしっかりおさえつけてくれるフックにした。家で母が木の枝を切っているときに見ていたら手のとどきにくいところの枝がハサミからはじけて上手に切れない、でも両手でハサミを使うのでおさえられない、なのでそこを工夫しようと思った。



桐生市長賞 南小学校 3年 宮崎 亮 (桐生少年少女発明クラブ)

作品名 くるくるストロー

ストローの下の部分におもりをつけて、ボトルがどの角になっても中の水分をおし出せるようにしました。おもりにビー玉を使い、風せんの空気を入れる部分を切ってビー玉を固定しました。



桐生発明協会会長賞 北小学校 5年 橘 和花 (桐生少年少女発明クラブ)

作品名 安全・空き缶潰し機

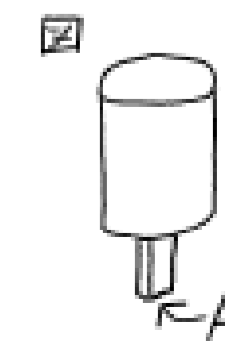
①空き缶を箱に入れ、プレス機のAの面を空き缶の側面に当てて、上から手で押して潰す。
②プレス機のBの踵を空き缶に乗せて足で踏んで押しつぶす。
どんなサイズの空き缶でも転がらず、楽な力で踏み潰すことができるので、だれでも安全に使えます。



桐生発明協会会長賞 川内中学校 1年 桑原 悠生

作品名 殻吹き

①餌の入った容器をごみ箱の上に持っていきます。
②図のAの部分を容器に向け、2~3cmほど離します。
③容器をかたむけ殻を上から下に動かすように、黒い布の部分を押しつぶして空気を出します。(この時、布の内側にある2本の棒を 持たないようにしてください。)
④③を殻がなくなるまで繰り返します。





桐生商工会議所会頭賞 川内中学校 1年 小原 志保

作品名 1人で耳かきができる鏡

1人で耳かきをする時に便利な鑑です。耳の中が見えるようになっていて1人で耳かきをする時に役立ちます。鏡の角度を工夫しました。少し角度がちがうと見えない時があるのでがんばりました。



群馬大学理工学部賞 桐生第一高校 2年 畑澤 実玖

作品名 簡単に袋がとれるんるん

両端のマジックテープをとって開き、上部に合わせてビニール袋を置きます。閉じて、マジックテープを再びします。袋をはさんでとめる形になります。上からビニール袋を取り出すと、ぐしゃぐしゃにならずに1枚ずつきれいにとれます。ビニール袋の厚さ(枚数)により、ゴムで調整が出来て、マジックテープでとめる様にしたところです。また掛けられる様にひもをつけました。



桐生発明協会会長賞 清流中学校 3年 河村 眞希
(桐生少年少女発明クラブ)

作品名 夜でも安心！ライトスリッパ

スリッパの先についている豆電球の明かりをつけることで足元が暗くても安全に歩くことができます。夜、トイレなどへ行く時に、このスリッパを履くと、廊下などの電気を付けずに行くことができる点が便利です。また災害時に電気の供給が止まっても役立つと思います。



桐生市PTA連絡協議会 会長賞 梅田中学校 1年 谷 優花

作品名 お薬日めくりカレンダー

日めくりカレンダーと薬入れをひとつにすることで、毎日の日付の確認と、薬の飲み忘れ、飲み過ぎを防ぐことができます。1日分の薬を飲んだら、表と裏を逆にすれば、翌日分の薬をセットできます。飲み終えたシートをうしろ面に掛けることで、一度に1週間分の薬をセットすることができます。ホワイトボードを使用しているのでメモとして使うこともできます。



桐生市立小学校校長会 会長賞 菱小学校 6年 川島 蒼生
(桐生少年少女発明クラブ)

作品名 ねている子供をおこさずのりおりシート

子供の頭がシートから出ないように座席に置く。両側のひもを持ち、たなかのように運ぶ。たなかと似ているが、棒がないので座席にそのままシートを置くことができる点。また、中央部分にゴムバンドをつけ、子供が転落しないようにした。



桐生市立中学校校長会 会長賞 川内中学校 1年 岩佐 朱莉

作品名 砂はおとせて葉っぱだけとれるちりとり

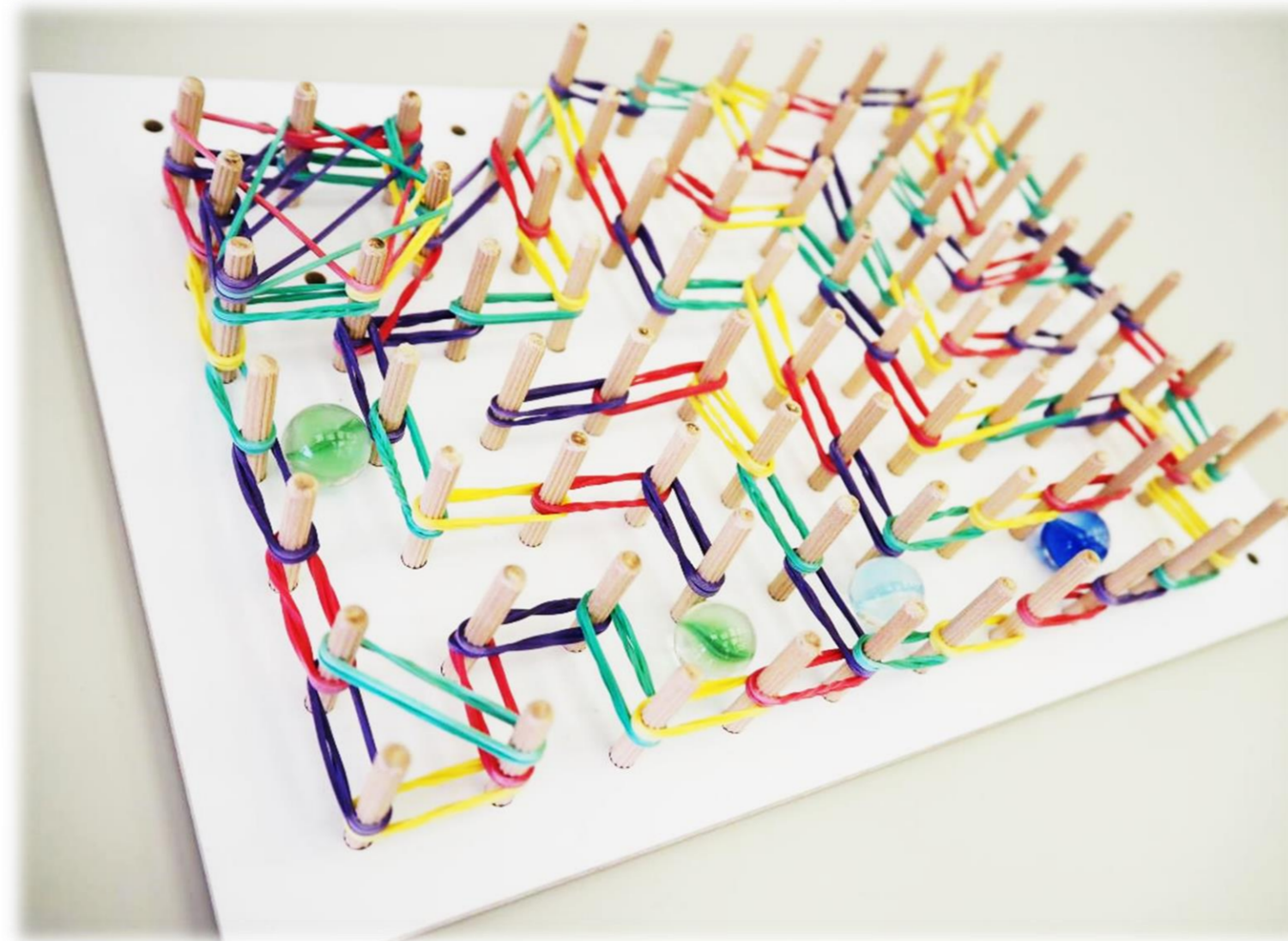
使用方法是通常のちりとりと同様です。しかし砂や小石が落ちるように底の部分を持ちとり、網目状のシートをつけました。網目の大きさをくふうしました。大きすぎると葉まで落ちてしまうし、小さすぎると砂や小石が落ちないためちょうどよい網目をさがしました。また、重くなってしまってもちりとりが持ちづらくなってしまいうため、軽い網目のシートを使用しました。



桐生商店連盟協同組合 理事長賞 広沢小学校 3年 深澤 颯太 (桐生少年少女発明クラブ)

作品名 皿ピカサラッとスタンド

スタンドのタオルとタオルの間に洗い終わったぬれたお皿をセットし、出し入れすると水気が取れます。全てのタオルの洗いがえも出来て清けつです。タオルの厚みを出してお皿にみっちりくするように工夫しました。お母さんが何枚もお皿を洗った後、またそのお皿を一枚ずつかわいたタオルでふき取っているのを見て少しでも手間がはぶける物が作れないかと思いを考えました。



桐生労働基準協会会長賞 川内小学校 2年 高橋 雅

作品名 ビー玉めいろ

ビー玉をさわらずに手で板を動かしてあそぶめいろです。ビー玉を入れておける場所があります。輪ゴムでルートを作ったのであきたらかえられます。



桐生機械工業連合会 会長賞 清流中学校 3年 河村 眞希 (桐生少年少女発明クラブ)

作品名 ワンセットポンプ

ハンドソープ入れと食器洗剤入れを1つにしました。ポンプ部をはずすと中身の入れ換えができます。ハンドソープ入れと食器洗剤入れを合体させたことで水回りが整理されました。ポンプの色をそれぞれ変えたことで容器の区別がしやすく、中身が透明なため液体の入っている量が一目でわかります。



桐生タイムス社賞 川内小学校 3年 長井 初夏

作品名 いえでえいがかん

本やかみしばいのように、一ページずつめくらなくていいのでかんたんに見られます。はこやまわすところを黒いガムテープをまいてかざりや絵がめだつようにしました。子どもやお年よりでもつかいやすいように色々なところをいじらなくてもつかえるようにしました。持つところをまるくあぶなくないようにしました。



桐生ロータリークラブ 会長賞 北小学校 4年 小林 夏音 (桐生少年少女発明クラブ)

作品名 もうすみでよごさない

習字が終わったら、ペットボトルの口をはい水こうに、さしこみます。その中でふでをあらえばすみでよごれた水はそのまはい水こうに流れるので、すみがとびちらずに服も周りもよごれません。上のはり金にふでをかけてかわかすこともできます。



桐生西ロータリークラブ 会長賞 神明小学校 6年 赤石 千咲

作品名 私の近くに微生物

変身キューブは青い立方体を動かしていくと水色に変化するという不思議なキューブです。いろいろな面に微生物がかいてあるので、たくさんの種類を見ることが出来ます。海にいる微生物は背景が青、川にいる微生物は水色と比別しています。キューブを半分に折ったとき、理科の授業中に観察したツリガネムシとオカメミジンコが1度に見られるようにしたところを工夫しました。



佳作 桜木小学校 1年 林 太一

作品名 せんぷうきつきですずしいくるまよのサンシェード

ほくはくるまにのるとき、日があたってあついで、サンシェードをつけています。もっとすずしくなったらいいなとおもって、せんぷうきをつけてみました。すずしくなっていてかいてきです。サンシェードはまどにはさんでつかいます。



佳作 川内中学校 1年 大澤 琉夏

作品名 ペットボトル干し

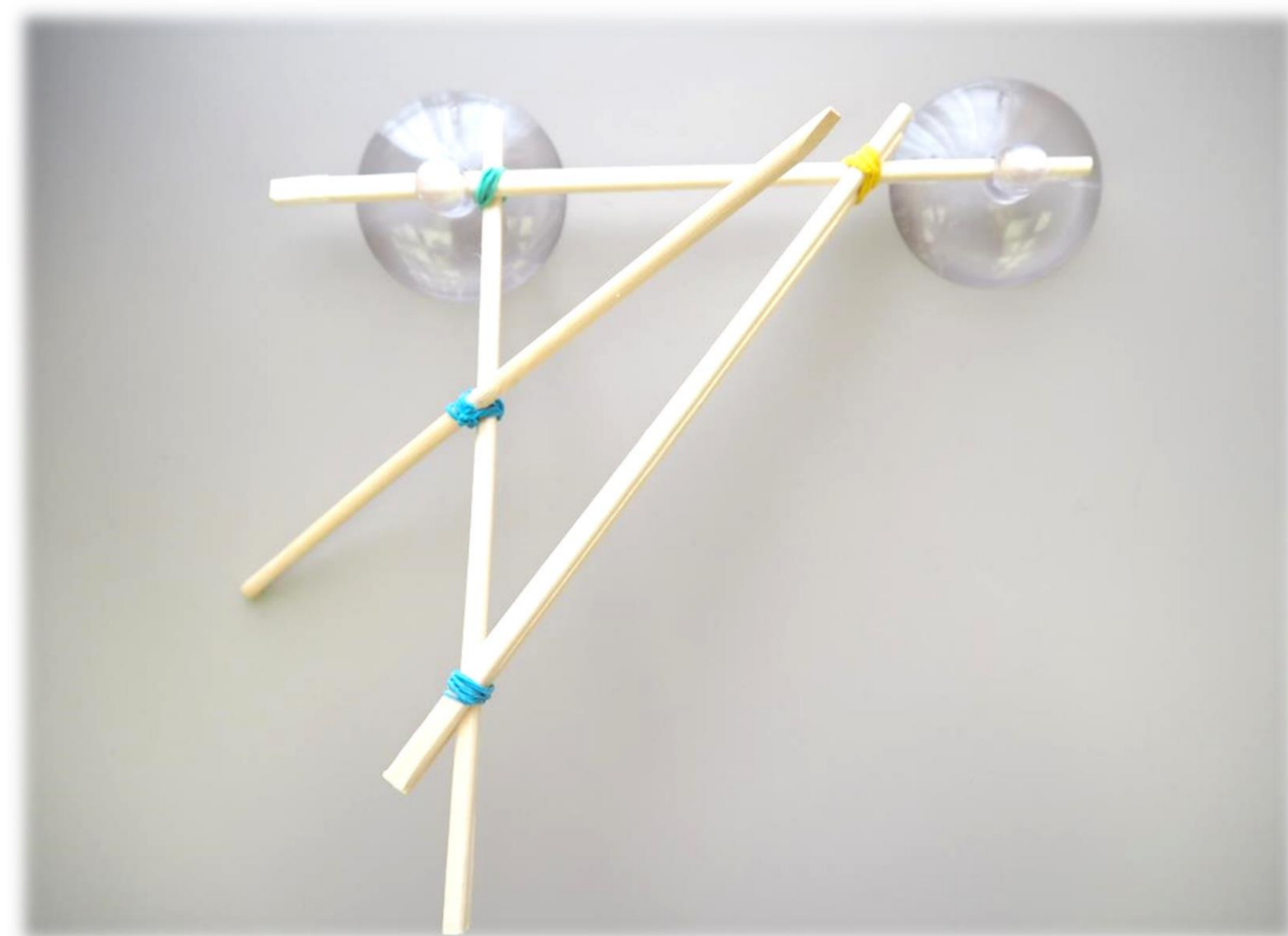
干したペットボトルから水が落ちてこないように、下の1Lペットボトルを半分にした水受けを作った。また、切った部分がすどく、けがをするので、切り口にマスキングテープをはった。ペットボトルを置く部分は、垂直だと落ちてしまうので、少しなめに作った。



佳作 川内中学校 1年 新井 釉夕

作品名 ペンばさみ

紙に何か書いているとき、ハサミが必要だと思うことが何度かあるので、あまりじゃまにならないようにはずれないように小さいハサミをつけた。シャーペンのカチカチすることをカチカチしてもハサミがずれないし、ふり回してもはずれない。



佳作 川内中学校 1年 上原 綾夏

作品名 鏡にはれる眼鏡おき

朝、顔を洗うときに眼鏡の置き場所にこまっていたので、鏡にはれるようにした。家にある材料で作った。視力が弱い人も使えるように眼鏡の耳にかけるところをひらいた状態で置く。



佳作 川内中学校 1年 中林 優月

作品名 らくらくフライパンIN

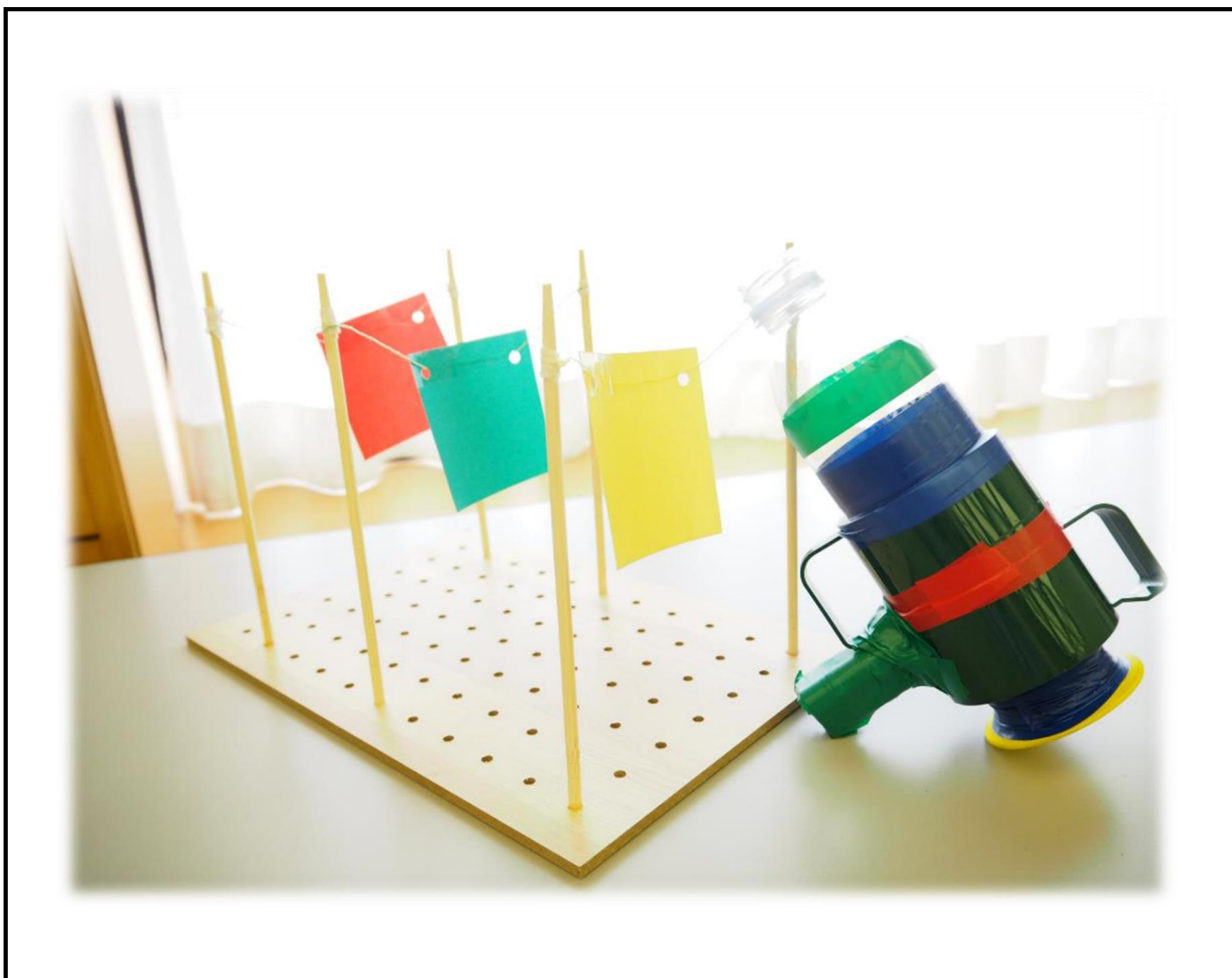
お手伝いで料理をした時にまな板で切った食材をフライパンに入れる時にこぼしてしまっただけで、むだなくしたいなと思って作りました。まな板で切った食材をそのままシリコン製のお皿にin食材をこぼさずにフライパンに入れることができます。シリコンなのですべり止めにもなり切りやすいです。



努力賞 相生小学校 1年 木村 凧瑛

作品名 毎日の生活の中に歴史を感じられる美術品

歴史博物館に行き、とても昔な時代の美術品であることを知り「はにわ」というとみんな知っているのに行ったりしないといけないから、生活の中にはにわを生活用品としてとけこめないかなと思い、カギをかけるうで、花を差せる頭のかびん穴をつけて、生活に取りこめるように発明しました。



努力賞 神明小学校 3年 樋口 侑

作品名 自作空気じゅう

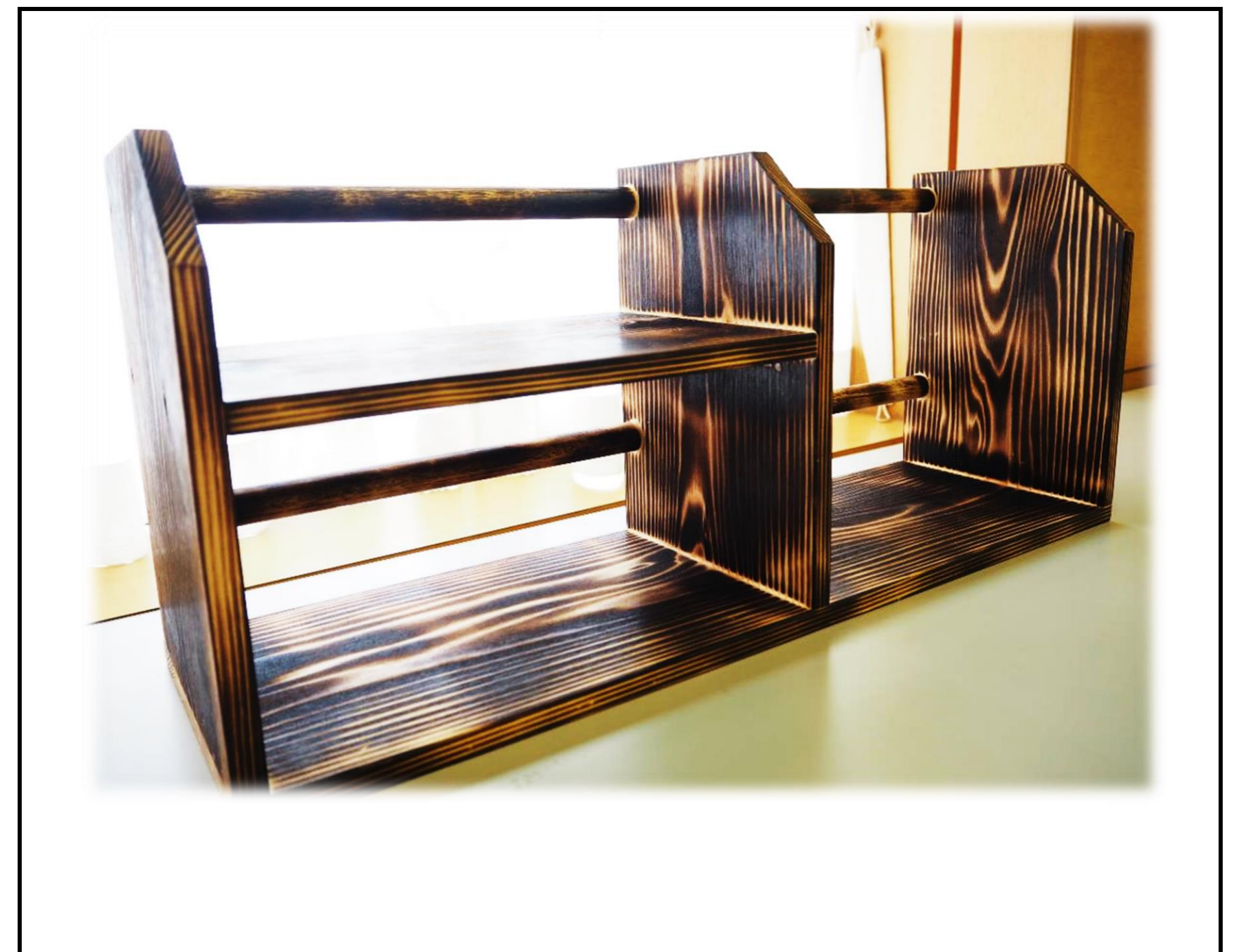
打っても人にケガをさせないものと考えたら空気じゅうになりました
まともが何枚ゆれるかな？



努力賞 梅田中学校 3年 工藤 智博

作品名 からくりボックス

僕がこのからくりボックスを作った理由は、自分の大切な所持品や思い出などを安全に
守るため、収納が大容量で、様々な仕組みを使うことによって、盗まれにくい収納箱を
作ろうと思ったからです。



努力賞 川内中学校 1年 柿沼 愛華

作品名 小物置き

後ろで物が落ちないようにしてある丸い木の部分は、キーホルダーなどをかけて置いとく
役割もあり、ただの木で作った見た目と何か足りないなと思い、少し火であぶりまし
た。また、たなになっている部分にはCDが置けるようにしたかったので、CDケース
の大きさははかってから設計図を書きました。CD以外も置けるようにしてみました。

一般の部 (3点)



群馬県知事奨励賞 栗原 稔

作品名 飲料パック解体器

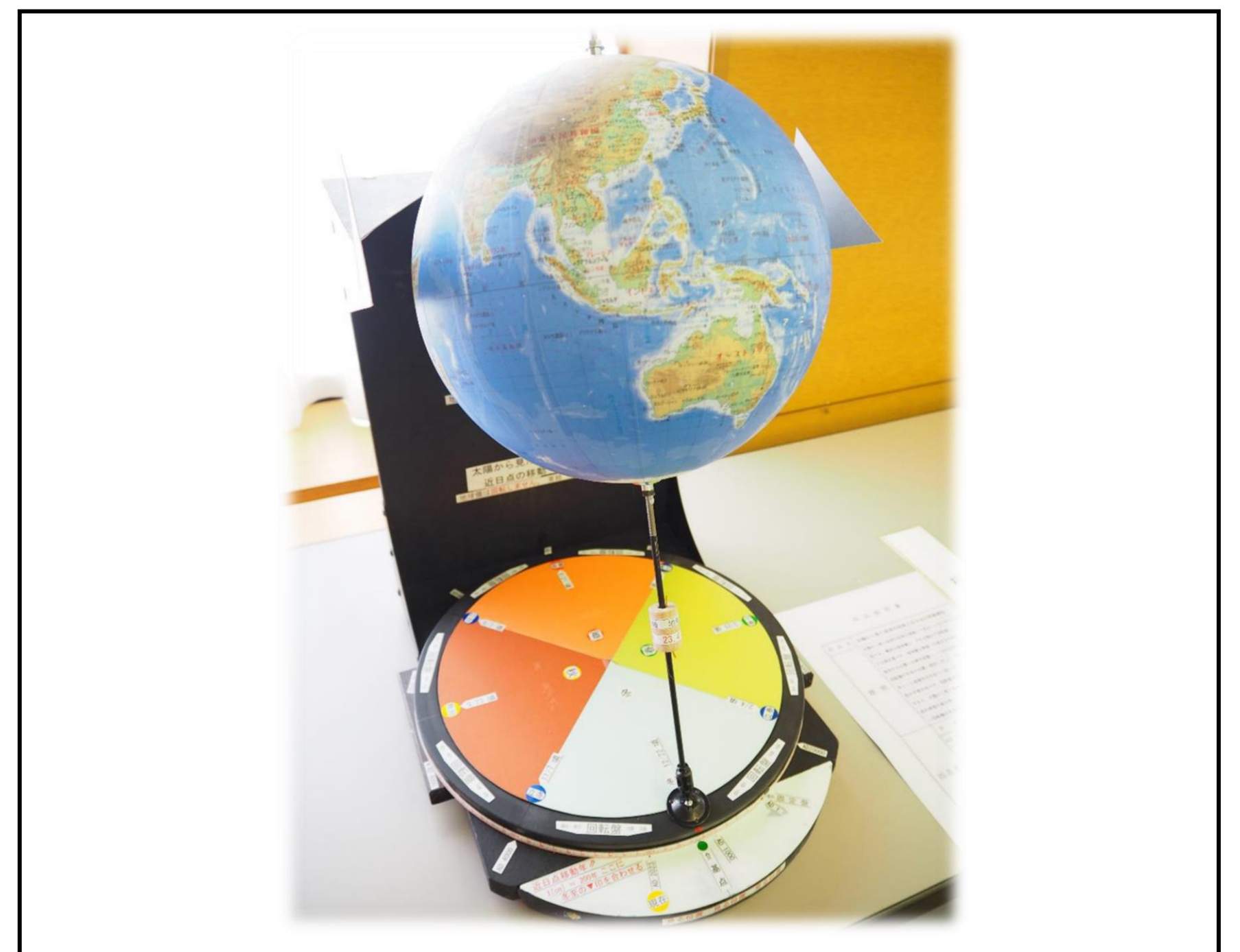
従来の飲料パック解体作業は、パックを手に持ってハサミやカッターを使用して切断す
ることが多く、パックが切りづらく作業が面倒だったりまた危険でもありました。
そのために切断解体されないまわりサイクル用回収場所に出される例もありました。
本考案により簡単、確実且つ安全な飲料パックの解体が可能になりました。



群馬県発明協会会長 奨励賞 周藤 雅明

作品名 ダンボール折り曲げ線引用ローラーへら

ダンボールの折り曲げたい線に沿って、押圧をかけながら、ローラーへらを転がすと、
ダンボールに凹み線ができます。その凹み線が折り曲げ可能な線となり、簡単に谷折り
ができます。
希望の線通りに、折り曲げることができなかった立体構造のダンボールを、そのダン
ボールに凹み線をつけることにより、簡単に折り曲げることができるようになります。



桐生発明協会会長賞 周藤 雅明

作品名 太陽から見た地球の四季と近日点の移動模型

四季の地球を「太陽から見た時の姿」として見ることができる模型です。回転盤を回
し、希望の季節を模型中央手前の基点に合わせて、その季節の地球を「太陽から見た
時の姿」として見ることができます。地球儀は東経135度、正中固定としてあります。
近日点時の地球を「太陽から見た時の姿」として見ることができます。見たい年を固定
盤の西暦年から選び、その年に回転盤の冬至の赤▼印に合わせて、近日点時の地球を
「太陽から見た時の姿」として見ることができます。近日点の移動は緩やかですが、暦
と季節との関係に大きな影響を及ぼすといわれています。